



しっかり積み立て 安心して豊かな老後を!

# 農業者年金 加入推進 事例集

vol.16

全国農業委員会ネットワーク機構  
一般社団法人 全国農業会議所



# 目次

## ■加入推進の取組事例

---

1. 青森県 弘前市農業委員会 ..... 4  
市農業者年金協議会を中心に  
新規加入10人以上の成果あげる
2. 秋田県 横手市農業委員会 ..... 8  
女性農業委員中心に  
委員全員で加入推進の成果上げる
3. 茨城県 行方市農業委員会 ..... 12  
制度のメリット活かして  
節税対策として新規加入者急増
4. 神奈川県 横浜市中心農業委員会 ..... 16  
農業委員らの声かけ、JAとの連携が  
新規加入者の増加につながる
5. 鳥取県 倉吉市農業委員会 ..... 20  
積極的な声かけなどで  
新規加入者の獲得めざす
6. 大分県 臼杵市農業委員会 ..... 24  
加入推進会議立ち上げ  
積極的に加入を推進

## ■私の加入推進

---

1. 山梨県甲州市農業委員会会長・加入推進部長  
雨宮 昭一さん ..... 28  
農業委員会一体で推進  
担い手対策の一翼も担う
2. 岐阜県下呂市農業委員会会長職務代理者・加入推進部長  
熊崎 みどりさん ..... 30  
制度のメリット・デメリットを説明  
雑談の中から農業者の本音引き出す
3. 石川県志賀町農業委員会会長職務代理者・加入推進部長  
細川 一元さん ..... 32  
農業委員会一体となって  
情報共有して加入推進を

4. 徳島県藍住町農業委員会会長・加入推進部長 安崎 三代子 さん	34
担い手にこそ農業者年金は必要 積極的な声かけで加入者を確保	
5. 愛媛県松山市農業委員会会長 寺井 克之 さん	36
市内4地区に加入推進部長任命 戸別訪問でていねいに制度説明	
6. 長崎県西海市農業委員・加入推進部長 葉山 静子 さん	38
農業者の老後生活の安定目指し 積極的に声をかけて加入推進を	

## ■加入者の声

---

1. 静岡県藤枝市 朝比奈 秀樹 さん	40
「保険料額1万円」で加入 県内で初めて新制度を活用	
2. 愛媛県松山市 後藤 麻郁 さん	41
父の勧めで農業者年金に加入 積立方式の制度に魅力感じる	

## ■受給者の声

---

1. 北海道別海町 小野 榮一さん・礼子さん	42
「年金は枯れない泉のごとし」 農業者の備えとしてふさわしい	
2. 鹿児島県西之表市 小川 正美 さん	43
積立方式の農業者年金は 自分のために掛ける年金	

## ■参考資料

---

1. 2022年度農業者年金事業表彰・受賞受託機関	44
2. 年金資産(被保険者ポートフォリオ)の運用利回りの推移	48

青森県 弘前市農業委員会

2022年度新規加入者 17人  
成田繁則会長／農業委員25人  
農地利用最適化推進委員52人



## 市農業者年金協議会を中心に 新規加入10人以上の成果あげる

### 活動事例のポイント

- 1 農業者年金協議会が活動の原動力
- 2 市内を10地区に分けて活動
- 3 節税効果などもPR

新規加入者数の推移 (単位:人)

	全体	男性	女性
2016年度	11	7	4
17年度	9	8	1
18年度	8	7	1
19年度	14	12	2
20年度	15	11	4
21年度	15	12	3
22年度	17	12	5

弘前市内の総生産額に占める第1次産業の割合は4.0%で、全国的に見ても第1次産業の占める割合は大きく、2021年の弘前市の農業産出額は524億円で、全国5位、果実部門でみると467億円で8年連続して1位です。22年産の弘前市の結果樹面積は8,159ヘクタール、収穫量は18万2,600トンで、それぞれ全国の約2割、青森県の約4割を占めており、リンゴの日本一の産地を形成しています。

### ■市内を10地区に分けて加入推進部長を任命

弘前市農業委員会では、市内を10地区に分けて地区ごとに加入推進部長を任命して活動しています。農業委員会事務局で作成した加入推進名簿を加入推進部長に配布。それをもとに、農業委員・農地利用最適化推進委員が声かけや戸別訪問をしています。

農業者年金に加入する意思のある農業者に対しては、農業委員会事務



弘前市農業委員会のみなさん。前列左から成田繁則会長、佐藤剛郎農業委員、兜森弘義農業委員、後列左から農業委員会事務局の吉田秀樹事務局長、大浦空主事、高木一誠主幹

局の担当職員が訪問して、パンフレットと年金額のシミュレーションを使って制度の説明や加入にあたっての留意点の説明などを行っています。また、家族経営協定を締結する人には農業者年金の説明をするようにしています。

加入推進にかかせない名簿は、認定農業者と認定新規就農者一覧から60歳未満の農業者を抽出して作成。名簿は月1回更新しています。

---

## ■協議会の体制を見直し農業委員が加入推進部長に

---

加入推進の原動力となっているのが、弘前市農業者年金協議会です。同協議会は20年度に体制の見直しをしました。それまで同協議会の理事はJAつがる弘前、JA相馬村、JA津軽みらいの各支店から選出されていましたが、再編で、各JAから副会長を配置し、市内10地区ごとに農業委員から加入推進部長を配置したほか、加入推進員として農業委員・農地利用最適化推進委員を配置して加入推進をすることにしました。

その結果、戸別訪問が地区ごとに連携して行われるようになり、活動が活発になりました。農業委員会の吉田秀樹事務局長は「農業委員や推進